

図書館だより



京都市立高野中学校
図書館

令和3年 2月号

今年度も残りわずか！本を楽しもう！

まだまだ寒さが厳しいですが、いかがお過ごしでしょうか。

二月に入りました。二月と言えば、節分、節分と言えば「鬼」ですね。

私のおすすめする鬼に関する本は、全国五百万人いる佐藤さんが鬼から逃れる、山田悠介さんの「リアル鬼ごっこ」です。ホラー小説のベストセラーとして図書館にもあります。面白い本を見つけた時は、気軽に図書館へ来てください。

図書委員長



図書館から大切なお知らせ

いよいよ学年末が近づきました。3月は蔵書点検を行います。

そのため、今年度の図書の最終貸出しは以下の通りです。ご注意ください。

読みたい本がある人は早めに借りて、期限内に必ず返却をしてください。
新年度も気持ちよく安心して図書館が利用できるよう、ご協力をお願いいたします。

3年生☞最終貸出日:2月12日(金)

※3年生は2月26日(金)までに返却(期限厳守)

1, 2年生☞最終貸出日:2月19日(金)

※1, 2年生は3月5(金)までに返却

なお、図書館が閉館中の場合は職員室前の返却BOXに返却ください。

最終貸出日以降は返却と館内閲覧のみの開館となります。

2月のコーナー展示は・・・

「鬼」にちなんだ本 特集



左:「鬼滅の刃 しあわせの花」 吾峠呼世晴・矢島綾/著

「鬼退治」といえばキメツは外せない！小説版第一弾。

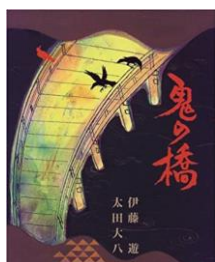
中央:「鬼滅の刃をもっと楽しむための大正時代便覧」

大正はいから同好会/著

時代背景や歴史文化を知れば作品のおもしろさも倍増。

右:「鬼滅の刃 強い自分のつくり方」 井島由佳/著

大切な人を守るため、思い通りにいかななくても投げ出さず立ち向かう。強い心をもつためのヒントがこの作品にはある。キャラクターの名言もご紹介。



鬼の橋 伊藤遊/作

平安時代の京の都。妹を亡くし、失意の日々をおくっていた小野篁（おののたかむら）はある日、妹が落ちた古井戸から冥界の入り口に迷い込む。そこには未だあの世の橋を渡れないまま、鬼から都を守る坂上田村麻呂がいて・・・。



絶望鬼ごっこ

針とら/作

鬼といえば、こちらも小学生に人気の心臓ドキドキ学園ホラー小説です。



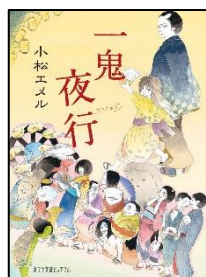
京都伏見のあやかし甘味帖

花散る、恋散る、鬼探し

柏てん/著

あやかしと老舗甘味をめぐる

不思議な人気シリーズ第2弾



一鬼夜行 小松エメル/著

不思議な力を持つ生意気な少年・小春。自らを「百鬼夜行からはぐれた鬼だ」と主張する小春と同居する羽目になった若商人の喜蔵は、様々な妖怪沙汰に巻き込まれ・・・。



屍鬼（しき）1巻～5巻 小野不由美/著

人口1300人の小さな村、外場村。ある日3人の村人の死体が発見され・・・恐怖がじわじわ来る一冊。



泣いた赤おに 浜田 廣介/著

人間となかよくしたい赤鬼のために、自ら悪役を買って出る青鬼。青鬼のおかげでたくさん友だちができた赤鬼でしたが、青鬼がどうなったか気になって訪ねてみると・・・。心がゆさぶられる絵本です。



図書館では、他にもたくさんのが、みんなを待っています!!

ぜひ一度図書館をのぞいてください。本で、ほんとひといき、つきましょ！